



マングース、ノネコの情報を集めています

対策を効果的に進めるため、目撃情報を集めています。北上防止柵より北でマングースやノネコを見つけたら、環境省やんばる野生生物保護センターまで情報をお寄せください。
連絡先: 0980-50-1025(ファックス: 0980-50-1026)



撮影:糸数多寿子



全長は50~60cm

しっぽは全長の半分くらい

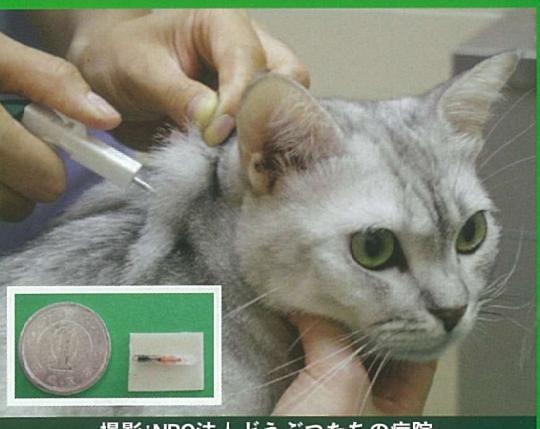


ペットの幸せはやんばるの生きものたちの幸せ

すぐられたイヌやネコは、マングースと同じようにやんばるの貴重な生きものを食べてしまいます。やんばるの森で暮らしていくことは幸せなことではなく、十分なエサを食べられず、交通事故や病気で命を落とすことも少なくありません。ペットは決してすべてないでください。

国頭村、大宜味村、東村では、このような不幸なネコを減らすため、2005年4月1日より「**ネコの愛護および管理に関する条例**」を施行しました。

この条例により飼いネコは、マイクロチップの埋め込みによる登録が義務づけられています。むやみに繁殖させず室内飼育に努めるなど、適切に飼育しましょう。ペットの幸せは、やんばるの生きものたちの幸せにもつながります。



マイクロチップの埋め込み処置



撮影:NPO法人どうぶつたちの病院

環境省と沖縄県によるマングース対策は外来生物法に基づいて実施しています

外来生物法に関するホームページ

<http://www.env.go.jp/nature/intro/>



環境省 那覇自然環境事務所

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル4F
電話:098-858-5824/FAX:098-858-5825



沖縄県 文化環境部 自然保護課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
電話:098-866-2243/FAX:098-866-2240



古紙配合率100%再生紙を使用しています



環境にやさしい大豆インキを使用しています

やんばるの マングース 対策

やんばるの貴重な
生きものたちを守るために



- 【和名】ジャワマングース
- 【学名】*Herpestes javanicus*(ヘルペステス・ヤヴァニクス)
- 【原産地】西アジアから東南アジアにかけて広く分布している。
- 【全長】オスは約60cm、メスは約50cm
- 【体重】オスは0.5~1.0kg、メスは0.3~0.6kg
- 【導入】1910年に13~17頭が那覇市近郊で最初に放された。
- 【性】主に昆虫やトカゲなどを食べるが、鳥やほ乳類も食べている。
ハブ対策を目的に導入されたが、ハブを好んで食べてはいない。
- 【生態】単独で行動し、昼間に活動する。年に1回、2~3頭を出産する。
- 【生息数】2003年度には沖縄島全域で、約3万頭が生息していると推定されている。
- 【病気】レプトスピラ菌、サルモネラ菌などの感染症や寄生虫など
人やペット、家畜にうつる恐れのある病気を持っている。



環境省



沖縄県